

対策による効果

ハード・ソフト
対策の連携、広域性

地域社会への
インパクト

他分野との連携

対策による評価

意識の変化

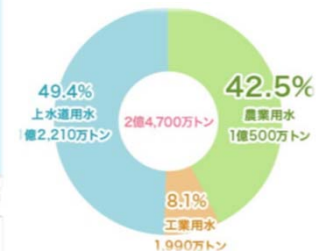
②4配水管理機関による相互連携体制の構築

【香川県 香川用水土地改良区】

- 水資源機構等の関係機関とシミュレーション訓練を実施する等、相互連携体制を構築。
- 土地改良区でもBCPを策定し訓練を実施する等、土地改良区職員の危機対応能力の向上を図る。

地域概要

- 香川用水は、高知県の「早明浦ダム」から徳島県の「池田ダム」を通じて供給。
- 香川県一円に水道用水、農業用水、工業用水を供給している（香川用水土地改良区は農業専用区間、水資源機構は共用区間の管理を担う）。



対策の内容・結果

【シミュレーション訓練や意見交換の実施】

- 施設が災害で被災した場合等、水資源機構主催の合同シミュレーション訓練を実施。
- 災害時の対応について、水資源機構の他、香川県広域水道企業団と意見交換を実施。

【BCPの策定】

- 土地改良区では、有事に備え、BCPも策定。その際に、災害時の職員対応等についての実地演習も実施。



合同シミュレーション訓練の実施状況
(出典：香川用水土地改良区提供資料)



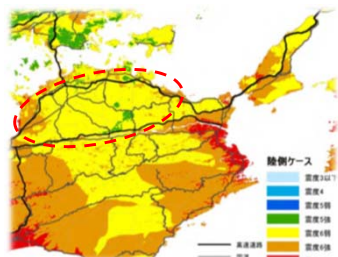
実地演習
(出典：香川用水土地改良区提供資料)

- 災害発生に備え、関係団体と連携体制強化に努めている。
- また、土地改良区職員の危機対応能力向上、スキルアップにも努めている。

対策の背景

相互連携体制の構築

- 本地域では南海トラフ地震等、大規模な自然災害による甚大な被害を想定。
- 幹線水路には複数の管理主体が存在し、互いの連携が必要不可欠。



南海トラフ地震の被害想定
(陸側ケース)
(出典：南海トラフ巨大地震の被害想定について(第二次報告)※一部加筆)